

平成29年11月24日

平成29年 第11回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

平成29年第11回東大和市教育委員会定例会会議録

1. 日 時 平成29年11月24日（金曜日）午後2時00分～午後2時22分

2. 場 所 東大和市役所会議棟1階第1・2会議室

3. 出席委員 1番 真如昌美（教育長）

2番 岩田圭子

3番 藤宮志津子

4番 新藤久典

5番 内野裕子

4. 欠席委員 なし

5. 説明職員

学校教育部長 阿部晴彦

社会教育部長 小俣学

教育総務課長 石川博隆

建築課長兼
教育施設担当
副参事

給食課長 斎藤謙二郎

統括指導主事 吉岡琢真

社会教育課長 佐伯芳幸

中央公民館長 尾又恵子

中央図書館長 當摩弘

指導主事 樫山雄三

6. 書 記

庶務係長 福嶋まゆ美

主 事 後藤梨里香

○議事日程

第1 会議録署名委員の指名

第2 教育長諸務報告

第3 その他報告事項 (1) 東大和市実施計画【平成30年度～32年度】(抜
粹)について
(2) 平成30年度東大和市教育委員会の基本方針及び主
要施策について

◎開会の辞

○真如教育長 平成29年第11回東大和市教育委員会定例会を、これから開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○真如教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員は、新藤委員にお願いいたします。
本日は傍聴がいませんので、先に進ませていただきます。

◎日程第2 教育長諸務報告

○真如教育長 日程第2、教育長諸務報告を行います。

教育長諸務報告は、29年10月25日から11月21日までの報告であります。

10月25日、水曜日、教育の日やまとで開会の挨拶をさせていただきました。当日の参加者は390人ということで、内容についての評価は非常に良かったという結果が出ております。代表校の発表につきましても、もっと知りたいという声もあったのですが、腹八分目ぐらいがちょうどいいのではないかと、あとはもう各学校で聞いたことをもとにしながら、さらに所属校での研究に生かしていただければ、大変ありがたいと思っておりました。

10月27日、金曜日、第四小学校創立50周年記念式典で祝辞を述べさせていただきました。

10月29日、日曜日、東大和日本舞踊連盟発表会で挨拶をいたしました。

10月30日、月曜日、校長会役員会に出席をいたしました。

10月31日、火曜日、教育委員会の学校訪問で第八小学校を訪問いたしました。午後から授業研究がありまして、国語教育の推進リーダーによる研究授業も参加をいたしました。

11月2日、木曜日、第一中学校創立70周年記念式典で祝辞を述べさせていただきました。大変落ちついた式になっていたと思われました。

11月3日、金曜日、東大和市民文化祭の閉会式で挨拶をいたしました。

11月4日、土曜日、産業まつりの開会式に出席をいたしました。

11月6日、月曜日、長寿命化策定会議に出席をいたしました。

11月7日、火曜日、定例校長会に出席をいたしました。夕方から、あいさつふれあい駅頭キャンペーンに参加をいたしました。教育委員の皆さま方にもご協力いただき、ありがとうございました。夜は歯科医師会との意見交換会に出席をいたしました。

11月8日、水曜日、東京都市教育長会定例会に出席をいたしました。

11月10日、金曜日、教育委員懇談会に出席をいたしました。

11月12日、日曜日、福祉祭を視察いたしました。

11月14日、火曜日、東京都小学校校長会人権教育Cブロック研究協議会で挨拶をいたしました。研究協議会の内容につきましては、今お手元に教育長日記を配らせていただいていると思いますが、その下の段に書いてあります。後でお読みいただきたいと思いますが、本市の学校の校長先生が、本市における人権教育、その状況について提案をしておりました。非常に良くまとめられていて、聞いている方々も感心して聞いてらっしゃった様子がかえりました。

11月17日、金曜日、市長・教育長と東大和市公立小中学校PTA連絡協議会との懇談会に出席をいたしました。今回はPTA連絡協議会と社会教育部とで、質問、回答の形式から、一緒に東大和市の教育についてあり方を考えるという形式に変更して、変更といいますかリニューアルして開催をいたしました。司会進行役の岡田課長がまたテンポ良くさばいてくれましたので、大変有意義であったなと感じております。

それから、11月20日、月曜日、医師会との意見交換会に出席をいたしました。

11月21日、火曜日、シンクタンクの教育視察ということで、豊島区立の明豊中学校を訪問させていただきました。小・中学校の校長、合わせて11人の参加がありまして、私たちの4人を加えて15人ほどで訪問させていただきました。学校経営、それから人材育成、学力向上の取組について、校長の小林豊茂校長先生から、細かく紹介をしていただきました。

以上でございます。

教育長諸務報告につきまして、ご質疑等ございましたらお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 ないようですので、教育長諸務報告を終わります。

◎日程第3 その他報告事項

○真如教育長 日程第3、その他報告事項を行います。

報告事項、1、東大和市実施計画【平成30年度～32年度】（抜粋）について、本件の報告をお願いいたします。

教育総務課長。

○石川教育総務課長 それでは、私のほうから東大和市実施計画【平成30年度～32年度】（抜粋）について、ご報告させていただきたいと思います。

資料、その他報告（1）をご覧くださいと思います。

現在、市では、平成30年度の当初予算につきまして、予算編成作業を進めております。ここで、市長部局のほうから平成30年度から32年度までの3箇年の実施計画を作成したということで、このように示されましたので、本日はその中でも教育委員会に係る部分を抜粋いたしまして、委員の皆さまにご報告という形でお配りいたしました。

この実施計画で対象となる事業は、目標達成など一定の効果が図れるまで、継続的に実施する必要があると判断された事業ですとか、政策的に取り組む必要があると判断した新規の事業で、事業費の金額が単年度で100万円以上、3箇年で300万円以上のものになってございます。

ただ、この計画に記載されております金額というのは、必ずこの予算がつくという確定したものではございません。計画時点より、その後さまざまな条件が変わってきた場合につきましては金額を見直しすることもありますし、またほかに緊急性を要する事業があらわれた場合につきましては、先送りされるということもあります。ですので、計画にのっているのも、必ずそのとおりに実施ができるということが確定したというものではないということ、あらかじめご承知おきいただきまして、ご覧になっていただければと思います。

なお、各節の計画の内容にあります表の中の事業分掌の中に網かけがされているものにつきましては、昨年度の実施計画等には計上されておらず、今回の調整の中で認められて新規に計上された事業でございます。

市長が掲げる「日本一子育てしやすいまちづくり」の一環としまして、学校教育、社会教育、それぞれの分野における具体的事業について予算が投入されているのかわかるかと思います。

それでは、下段に12と記載されているページ、12ページになりますが、こちら

をご覧になっていただきたいと思います。

第1節、学校教育の充実ということで、教育内容・方法の充実ですとか、特色ある教育活動の充実、特別支援教育の充実、学習環境の整備・充実としまして、さまざまな事業を計上してございます。

このうち、項番の11番、12番というのが、こちら非構造部材の耐震化ということで、児童・生徒の生命に直結する問題でございますので、昨年同様、今年度、引き続きまして平成30年度におきましても予算を計上して、工事を進めていくという予定になってございます。

また、14番、15番につきましては、小・中学校の特別教室等冷房化ということで、今年度と同様に都からの補助対象にならない特別教室以外にも、必要などころには予算をつけているというところに、教育環境の一層の充実に取り組もうというものがあらわれているかと思えます。

さらに、網かけとなっておりますが、項番、19番で中学校のトイレの洋式化について新規に計上してございます。18番の小学校のトイレの洋式化工事というのが、一通り一巡した後、中学校のトイレの改善にも着手していくということを示すものでございます。

それでは、続きましてページ、14と記載のページをお開きいただきたいと思います。

こちら第2節で生涯学習の充実というところでは、学習施設の整備としまして、中央公民館及び狭山公民館の改修工事をそれぞれ新規に計上してございます。両施設の老朽化に伴いまして、改修工事を計画的に実施していくということで、市民の皆さんの生涯学習の場の環境を改善していくということを示すものでございます。

最後に、35と記載のページをお開きいただければと思います。

こちら、その他報告の一番最後になりますけれども、こちら第4章ということで、少し教育の関係と違う感じに思われますが、「環境にやさしく安全で快適なまちを築くために」という第6節、防災・防犯体制の推進であります。こちらの93番という項番にて、小・中学校災害対策用備蓄食料の買い替えというのが、新規事業として教育総務課のほうで計上されておりますが、これは今まで総務部防災安全課のほうで所管していたものでございまして、平成30年度から学校教育部が担当することになったということで、こちらに計上させていただいたものでござ

ざいます。学校敷地内に備蓄されています災害対策用の防災備蓄食料の賞味期限が、ここで迎えるということで、5年が経過することに伴いまして、計画的に買い替えを行うということで、こちらに計上させていただいたものでございます。

大変駆け足で申し訳ございません。説明は以上でございます。よろしく願い申し上げます。

以上です。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑あれば、ご発言をお願いいたします。

○藤宮委員 よろしいですか。

○真如教育長 はい、どうぞ。

○藤宮委員 備蓄の買い替えをするに当たっては、新しいものを入れるところと、まだ期限が切れていないものを備蓄していかななくてはならないところとあって、倉庫はすごい大変だと思うのですけれども。

○石川教育総務課長 そうですね、こちらについては、各学校でもって、5年前、大体ほぼ同じ時期に購入しているところが多いですね。ですので、品物によっては、飲料水もそうですけれども、お米なんかもそうですけれども、今後その学校の中で防災訓練で実際それを児童・生徒の皆さんに配るような形で活用させていただいて、一応、スペースをつくっていただいて、そこに新しく入れていただくよう倉庫の中におさまる範囲で計画的に進めていきたいと思います。それは各学校、今後ちょっと考えていきたいと思っております。

以上です。

○真如教育長 ほかにございますか。

よろしいですか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

報告事項、2、平成30年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について、本件の報告をお願いいたします。

統括指導主事。

○吉岡統括指導主事 それでは、平成30年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について、本日、提案させていただきます。

本日、資料に添付させていただいた教育目標、教育施策につきましては、11月

10日、金曜日に提案をさせていただいた第2次案でございます。本日は、この第2次案について、ご意見等がありましたら伺いたいたいというものでございます。

今日、提案させていただいたものにつきましては、11月28日の火曜日、校長定例会において、第2次案として提示をしていきたいと考えているところでございます。

また、この案につきましては、各課の訂正等を聞き取りまして、第3次案として12月14日、木曜日に提案をさせていただき、次回の12月22日、金曜日の本定例会において決定をしていくところでございます。

ご意見等ございましたら、どうぞよろしくお願いたします。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑あれば、ご発言をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 言い方というか、書き方の問題で、私が違っていたら申し訳ないのですが、8ページの読書教育の推進の②、「児童・生徒の本に親しむ態度を育む」とあるのですけれども、「態度を育む」というあらわし方が、表現がどうなのかなと感じるところもあるのですが。

○真如教育長 8ページの(4)。

○内野委員 はい。(4)の読書教育の推進の②です。「学校においては、児童・生徒の本に親しむ態度を育む」、「態度を育む」というのが、何か違う言い方のほうが伝わりやすいのかな。

○真如教育長 統括指導主事。

○吉岡統括指導主事 それでは、この表現については、例年こういった表現で、これまで通してきたところですが、例えば「養う」とか、そういった表現のほうが伝わるということでしょうか。

○内野委員 私も別の言い方をいろいろちょっと考えてはみたのですが、また趣旨が違ってしまふ、何かニュアンス的なものだと思うのですが、もし我が子が、こういう教育方針とか、何か保護者向けのお手紙が来たときに、こう読んで……。済みません、全然趣旨が違うものかもしれないですが、「本に親しむ態度を育む」というよりも、そうですね、そのほかの言い方が出てこないのですが、親しめるようにとか、何か。

○吉岡統括指導主事 文書がかたい。

○内野委員 伝わりづらい。

○吉岡統括指導主事 伝わりづらい。

○内野委員 伝わりづらい。何でしょう。済みません。

○真如教育長 新藤委員、どうですか。

○新藤委員 でも、確かに中教審答申等を見るとかたい文章に、確かにこういう「本に親しむ態度」というのをよく使われていて、今言った後半の育てるとか養う、まあ表現はともかく、養うはちょっと違うかなと思いますけれども、「親しむ態度」という言い方ですよね、「本に親しむ態度」。少しかたい表現だけど、一般的にはこういう表現ですよ。

○内野委員 わかりました。この点が気になったので。

○真如教育長 また、何かいろいろな資料を見ながら確認してください。

○吉岡統括指導主事 はい、確認を行います。ありがとうございます。

○内野委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにありませんか。

それでは、また何かありましたら、見つかりましたら、また統括指導主事のほうに連絡をお願いしたいと思います。

○新藤委員 1つだけ聞きたいことが。

○真如教育長 はい、どうぞ。

○新藤委員 今回のページの9ページのところのオリンピック・パラリンピック、30年度からは第二フェーズになるということです。もうあと2年、直前になりますよね。何かそうすると急速に焦点化したような活動とか、そういうのが入ってくるのですか。それとも今まで培ってきたものを継続的に行うのか、その辺のところは何か見通しというのはあるのでしょうか、東京都か何か……

○真如教育長 統括指導主事。

○吉岡統括指導主事 オリンピック・パラリンピック教育の推進につきましては、4つの取組ということで、「学ぶ」「観る」「する」「支える」の4つあります。特にその「観る」「支える」のところ、今後どんどん活動としては強化されていくといったところで、また第二フェーズとしては、ここに記載してあるとおりに、大会参加予定国への理解・交流が、また重視されてくるということ。そして、一層、障害者理解やボランティア活動等の取組を活性化させるということが計画されています。

以上でございます。

○新藤委員 いいですか、あわせて。

○真如教育長 はい、どうぞ。

○新藤委員 例えば前に行われたサッカーの世界カップを開催したときは、その国の選手代表がそこに宿泊をして、その練習場で練習をすることによって随分盛り上がりがあったわけですが、オリンピックというのはかなり大がかりなので、そこにしても何かこの東大和市に、そういう選手村という、何か選手村に入りますが、その前の練習ですとかそういうところで会場を使ってもらってという、そういうような誘致の考えというのはあるのでしょうか、考えができるのでしょうか。

○真如教育長 阿部部長。

○阿部学校教育部長 オリンピック・パラリンピックということで、今は市を挙げて市民とともに機運の醸成という形で盛り上げていこうということで活動しています。また、その先に見えるものとして、今、新藤委員のおっしゃったような、例えば練習の会場ですとか、ホストの市になるとか、さまざまなものも考えられるかと思いますが、今、具体的に市として何か決まっているというものはないのではないかなと認識しております。

以上です。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、ないようですので先に進ませていただきます。

◎閉会の辞

○真如教育長 今日は、これで予定しておりました議事日程、全て終了ということになります。これをもちまして平成29年第11回東大和市教育委員会定例会を閉会いたします。

午後 2時22分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長 真如 昌美

会議録署名委員 新藤 久典